

「f・wave」とは、

**f**は、family - 家族、  
friend - 友、  
freedom - 自由、  
future - 未来、そして  
f - 強く、を意味し、

**wave**は、波を表します。  
f・WAVEは、社会環境の変化の  
波を結面を通して伝え、男女が生き生  
きと暮らせる未来をめざすコミュ  
ニケーション誌です。

# f・wave



特集1 「あきる野市男女共同参画プラン」への提言

特集2 男女共同参画すころく

# 特集1

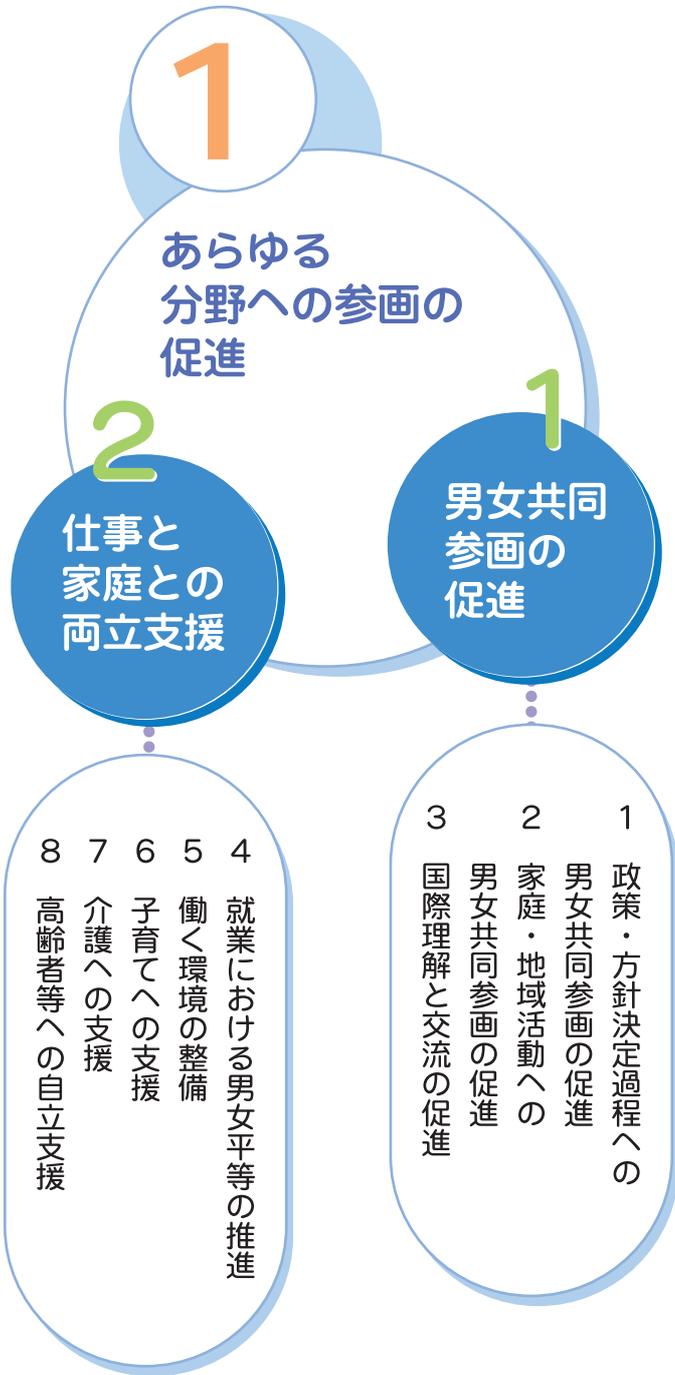
# 男女が共につくる明日

## 「あきる野男女共同参画プラン」への提言

あきる野市男女共同参画推進市民会議から、「あきる野市男女共同参画計画改定に向けての提言」がありました。

女性行動計画「あきる野女性プラン」を平成10年に策定してから5年が経過し、社会の中では少子高齢化やIT化などが進み、働く環境なども大きく変わってきています。提言の内容は、「女性行動計画から男女共同参画計画へ」、「市民との協働」、「実効性ある施策の推進を」などが基本的な考え方となっています。

## 実現を目指して



### 男女共同参画と社会の状況変化

1998年 (平成10年)	● 「あきる野女性プラン」策定
1999年 (平成11年)	● 男女共同参画社会基本法制定
2000年 (平成12年)	● 介護保険法制定
2001年 (平成13年)	● 男女共同参画基本計画策定
	● 「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」制定

3

男女平等を  
推進する  
社会づくり

2

人権尊重と  
健康支援

7

推進体制  
の整備

6

地域福祉の  
基盤整備

5

男女平等  
の推進

4

健康支援

3

人権の尊重  
とあらゆる  
暴力の根絶

19 国・東京都等の関係機関との連携  
18 活動拠点の整備  
17 市民推進運動の充実  
16 庁内推進活動の充実

15 地域福祉の充実

14 社会制度や慣行の見直し  
13 男女平等観に立った教育の推進

12 母性保護と母子保健の充実  
11 健康の保持増進

10 あらゆる暴力の根絶  
9 人権としての性の尊重

あきる野市男女共同参画推進市民会議

平成13年12月に設置され、「あきる野女性プラン」の内容について検討を行ってきましたが、平成15年11月、市長に「あきる野市男女共同参画計画改定に向けての提言」を提出しました。

委員は、学識経験者、組織代表、公募市民など10名で構成され、施策の内容などについて、検討を行ってきました。

「提言書」は市の情報公開コーナー・図書館等で閲覧できます。

2003年  
(平成15年)

● 次世代育成支援対策推進法制定

2002年  
(平成14年)

● 男女平等参画のための東京都行動計画「チャンス&サポート東京プラン2002」策定

● 少子化社会対策基本法制定

## 男女共同参画社会の形成に向けて 私たちにできること...

特集1で紹介した「あきる野男女共同参画プランへの提言」には行政の役割はもちろんのこと、市民の役割にも触れています。そこで、f・Wave流男女共同参画すごろくで、市民がどう関わっていくのかをシミュレーションしてみました。

「女性プラン」策定  
参画情報誌 f wave創刊

妊娠判明  
喜ぶあき子さんと  
いつ男さん

あき子さん出産  
アキちゃんとルノ君  
誕生

### 1 スタート

あきる野市に住むあき子さん。  
いつ男さんと結婚と同時に会社  
を退職し、専業主婦になる。



### ゴール

りが自分らしく  
ともに生きる「男女  
社会」をめざして



☆国際交流に協力  
し、ホームステイ  
を受け入れる

### 9

いつ男さんが定年退職



手話を覚えて  
ボランティアに  
参加しようと思  
うんだ

それは  
いい考えね

☆ボランティアや  
健康づくり行事に夫婦で参加

### 7



☆能力や適性をいがせる  
働きやすい職場環境づ  
くりへの参加

### 8

高齢者は健康  
第1  
健康づくりに  
夫婦で参加

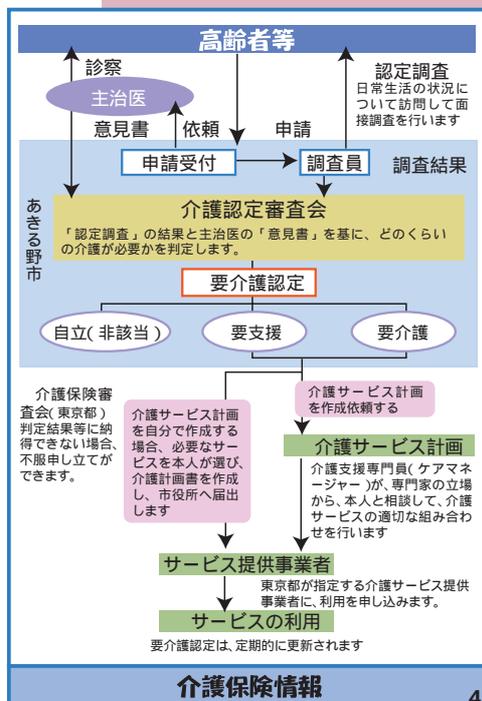
あき子さんの親に  
介護が必要になった

今日は病院へ  
お願いね。



☆介護への男性参加の促進と  
介護保険制度利用のための理解

町内会の運動会に  
家族で参加、アキ  
ちゃんが1等賞で  
1個進む



# 男女共同

3

平成17年  
男女共同参画  
社会基本法制定

これから  
帰るよ



☆仕事も家庭も大切。  
バランスのとれた働き方を心がけよう

あき子さんという男  
さんがけんかして1  
個戻る

2

育児を楽しむあき子さん  
という男さん。



☆仕事も家事も男女がともに関わろう

平成10年  
「あきる野」  
☆男女共同

参加  
夫婦で両親学級に

4

あきさんの妹が  
配偶者から  
DVを受けていた！



どこに相談  
したら  
いいの？

一回休み  
妹と一緒に相談  
機関を回る

☆DVは犯罪、勇気を出して相談しよう  
\* DV = 配偶者や恋人からの暴力

平成14年  
DV防止法制定

### DV相談機関

名称	電話	受付日時	備考
東京ウイメンズプラザ	03-5467-2455	毎日 9:00~21:00	年末年始を除く
東京都女性相談センター	03-5261-3110	月~金 9:00~20:00	土・日・祝日・ 年末年始を除く
東京都女性相談センター 立川出張所	042-522-4232	月~金 9:00~16:00	土・日・祝日・ 年末年始を除く
警察庁生活安全相談 センター	03-3581-4321	月~金 8:30~17:15	土・日・祝日・ 年末年始を除く
警視庁犯罪被害者 ホットライン	03-3597-7830	月~金 8:30~17:15	土・日・祝日・ 年末年始を除く
あきる野市生活福祉課 母子・女性担当	042-558-1111 内 2615	月~金 8:30~17:15	土・日・祝日・ 年末年始を除く

\* 夜間・緊急の場合は下記へ  
警察 事件発生時 110番  
東京都女性相談センター 03-5261-3911

一人ひとりと  
自立して  
共同参画

平成15年男女  
共同参画推進  
市民会議から  
「提言」が出  
て3個進む

平成15年 少子化  
対策基本法制定

5

あき子さん、再就職を  
めざしてパソコン教室へ

パソコン  
習ってスキル  
アップしな  
くちゃ！



☆適性をいがしたキャリアづくり、  
資格取得、専門的な訓練等に  
参加しよう

平成16年3月  
「男女共同参画プ  
ラン」が改定され  
て5個進む

6

アキちゃん和ルノくん  
が小学校に入学

広い視野を  
持つことが  
大切

地域との連携

家庭での  
しつけ

男女平等教育



やったー！

あき子さん再就職  
決定！  
3個進む

あなたがつくる、  
あなたのための  
「男女共同参画社会」  
は、どんなイメージ  
ですか

の声

## 70の瞳とイカルにかこまれて



◆原田 美智子さん  
(戸倉小学校校長)



青い目の人形とともに

社会の中で働く女性は多くなってきましたが、管理職となるとまだまだ少数です。

戸倉小学校の校長として活躍されている原田美智子さん(58)に学校のこと、子どもたちのこと、管理職としての教育との関わりなどについてお話を伺いました。

戸倉小学校は、城山の中腹にあり、四方を山に囲まれた四季折々の自然豊かな所です。校庭には鳥のえさ箱が設置され、校門の近くでは湧水をポリタンクに汲んでいる人を見かけました。

## 教師へのきっかけ

「小学校時代の女性教師への憧れが、教師を目指したきっかけでしょうか。小学生のときは、すぐくおつとり型でのんびりしていましたが、先生は長所としてほめてくださいました。その言葉がよい思い出になって教師への道に繋がったような気がします。先生にはいくつもの楽しい思い出をもらいました。

管理職を目指したのは、一教師としてではなく、先生方

の力を集めて校内研究を充実させることによって、授業を通して子どもたちの力になれたらと思ったからです。

児童が自分の考えを持ち、人や物との関わりを通して自らの考えを深めていく授業を、先生方と研究し、実践していきたいと思っています。そのためにも、一人ひとりの児童のよさを認め、その力を伸ばす指導方法をとことん研究していきたいと思っています」

## 女性として

「女性管理職は少ないですね。教頭として赴任した時も初めのうちは周りから『女性』だという反応がありましたね。教頭として仕事を続けるうちに、慣れもあるのでしょうか、特別な反応はなくなりました。

教師の仕事は男女に関わりなくクラスを受け持ちますから、女性であることを意識したのは、出産・育児休暇の時くらいでしょうか」

## 35人の子どもたち

戸倉小学校には、1年生から6年生まで35人の子どもたちが通学

しています。明治6年に開校、平成15年に創立130周年を迎えました。校長室には80年前アメリカから贈られたという青い目の人形「シャロンちゃん」が飾られています。

教育の一環として取り組んでいる愛鳥活動は36年目を迎えました。冬にはイカル(スズメ目アトリ科の鳥)が十数羽群れをなして桜の大木にやってきました。全校35人の子どもたちが学年に関わりなく縦割りの班で探鳥会・城山登山など、地域の人たちと共に生き生きと学んでいます。

個に応じた教育の必要性が叫ばれていますが、戸倉小学校では少人数による教育の中で自然に実践されています。

## 地域とともに

教育の中では学校と家庭や地域との連携が大切という原田さん、「地域との関わりをより一層深めていきたい」と、これからの学校づくりに向けての熱い想いが伝わってきました。



## 町角スポット12

# 秋川ふれあいセンター

### 社会福祉協議会 042-559-6711

地域福祉の推進を図るために設置された、社会福祉法人格を持つ公共性の高い民間団体です。市内の町内会・自治会には、それぞれふれあい福祉委員があり、ひとり暮らしの高齢者に対して声かけや見守り等の活動をしています。

また、各種ボランティア活動（ふれあい食事サービス等）や有償家事援助サービスをはじめ、介護保険事業にも取り組んでいます。

### 福祉部健康課 042-550-3311

健康づくりに関する各種事業

- ・市民健康診査
- ・がん検診
- ・生活習慣病予防講座（健康に関する講演会など）
- ・地域イキイキ元気づくり事業
- ・健康相談

などを実施しています。

### 子ども家庭支援センター 042-550-3313

- ・子どもと家庭の総合相談
  - ・子育てグループなどの育成と支援
  - ・子育て支援情報の提供
  - ・子育て講座の開催
  - ・子育て支援サービスの案内
- など、子育てや家庭に関するあらゆる相談を行っています。

開所日時 月～金曜日（午前8時30分～正午  
午後1時～午後5時15分）

休所日 土・日・祝日・年末年始

### 障害者地域自立生活支援センター

042-532-1793

障害のある方が、地域の中で暮らしていくために、困っていることや、知りたいことなどを一緒に考えていきます。ピアカウンセラー（当事者）による相談も行っています。

開所日時 火・木～土曜日

（午前8時30分～午後5時15分）

（水曜日のみ午前10時30分～午後7時15分）

子どもや家庭の悩み、障害を持った方の自立生活支援など各種相談を受け付けています。

その他にもカラオケ教室や各種ボランティア活動など誰もが気軽に集える場として多くの市民に利用されています。

秋川ふれあいセンターは平成6年に地域福祉の拠点として設置されました。

都立秋留台公園の北側にある2階建ての建物は、アーチ型の屋根が玄關まで続き、自動ドアを入ると吹き抜けの明るいつれあい広場があります。南側のラウンジではボランティアによる音楽の生演奏などが行われています。

1階には健康課や社会福祉協議会の事務所、ふれあいホール、機能訓練室などがあり、2階には会議室、和室、ボランティアルーム、障害者地域自立生活支援センター、子ども家庭支援センターがあります。

### 地域福祉の拠点として

### 気軽に、楽しく集う



ふれあいセンター外観



子ども家庭支援センター



2階和室での活動

ライフステージセミナー  
「女性のための護身術  
入門講座」開かれる。

平成15年12月7日(日)あきる野市教育委員会主催による「女性のための護身術入門講座」があきる野ルピアで開かれました。

講師は護身術インストラクターの八木るみ子さん。八木さんは阪神大震災の際起きた性暴力を知り、護身術の必要性を痛感、教える団体を設立しました。

前半の講義では、暴力について説明がありました。暴力の原因は社会的ストレスと差別感が大きく影響しています。暴力は個人の問題だけでなく社会問題であり、増殖・連鎖するため、発生する前に防ぐことが重要です。誰でも被害に遭う可能性はありますが、被害者に落ち度はなく、自分を責めずに自信を持つことが大切です。次に、自分を守るために私たちが普段から実践できることとして、

- 常に警戒心を持つ
- 普段から自己主張し、優柔不断な受身態度をとらない
- 不安を感じたらすぐ逃げる
- 玄関を開けるときの、エレベーター

「内、駐車場では周囲を見渡し、特に気をつける  
最悪の場合は「火事だ」と叫ぶなどをあげました。

後半の実技は、声の出し方から始まりました。一番の武器は自分の声です。相手に対し、NOの意志を伝えるには、相手の目を見て腹の底から太い声ではつきりと言うことが大切です。

続いて、二人一組になり、前方・後方からの攻撃に対する技を実際に行いました。参加者からは「実践的でよかった」との感想もありました。自分より体が大きく、力のある相手から身を守る方法があることを知り、勇気がわいた講座でした。



力強くはっきりと...「こっちへ来ないで！」

「エフ・ウェイブ」は公募の市民編集委員により編集しています。エフ・ウェイブは、市役所・公民館・図書館・生涯学習センター・ファインプラザなど、公共施設等に置いてあります。

編集後記

私がPTA広報と関わったのはずいぶんと遠い日々のような気がする。思いがけずf-waveと出会い、再び編集の仕事をするようになった。おかげでちょっと疲れ気味の日に不思議なenergyが満ちてきて感謝感謝!! 石川光代

「出来ることから始めてみよう」意識してみるときっかけは身近にたくさんあるものですね。大本浩子  
3号から委員になって、あっという間に12号! 楽しいですよ。一緒に編集しませんか。応募してください。藤村美映

新しい女性史を開き、限らない未来性を含んだ提言の実現に期待!! 吉田美沙子

6頁 イカルのイラストは山と溪谷社発行『山溪フィールドブックス「野鳥」』より岡崎 立氏の許可を得て転載しています。

表紙 / 吉田美沙子

この情報誌に関するご意見・ご感想、また、誌面で取り上げてほしいテーマなどを下記までお寄せ下さい。

Information

インフォメーション

第8回女と男のライフフォーラムinあきる野

みんな共立ち! ~ 自立と共生 新しいかたち ~

日時 平成16年3月27日(土)午後1:30~3:30  
講演 「地域で支える高齢社会」  
講師 村田幸子さん  
(ジャーナリスト・NHK解説委員)  
場所 あきる野ルピアホール

2歳から未就学児までの保育あり(定員15人・要予約)  
手話通訳(必要な方は事務局までお申込みください)  
申込み・問合せ 社会教育課男女共同参画推進係へ  
558-1111 内線3016

情報誌編集委員募集!!

男女共同参画情報誌「エフ・ウェイブ」の編集委員になってみませんか。性別・職業・年齢等は問いません。詳しくは社会教育課男女共同参画推進係までお問い合わせください。

内容 男女共同参画社会をめざした情報誌の企画・編集(取材・執筆・デザインなど)  
対象 市内在住・在勤の方  
謝礼 年間2万円  
任期 1年



エフ・ウェイブ  
第12号 2004年3月発行

発行 / あきる野市教育委員会社会教育部社会教育課  
〒197-0814 あきる野市二宮350  
Tel 042-558-1111 (内線3016) Fax 042-558-1560  
企画・編集 / あきる野市男女共同参画情報誌編集委員会

